

# 議 会

なかたね町

# だより

第146号 平成30年2月9日発行

平成29年第4回定例会

平成28年度7会計決算認定 ②～③

一般質問 (9人) ④～⑫

平成29年度補正予算 ⑬

その他議案・条例・一部事務組合 ⑭～⑮

議会の動き・編集後記 ⑯



消防出初め式

# 平成 29 年 12 月定例会

12月定例会は、12月6日に招集され、12月15日までの10日間の会期で開かれました。初日は、7人（徳永留夫・日高和典・迫田秀三・戸田和代・永濱一則・山元みさ子・濱脇重樹）の議員が一般質問を行いました。

12月7日の2日目は、初日に続き、2人（池山朝生・徳永紹道）の議員が一般質問を行いました。その後、平成28年度中種子町一般会計歳入歳出決算認定他6件、条例及び平成29年度一般会計補正予算（第6号）など12議案を原案どおり可決しました。

最終日（15日）は、常任委員会の閉会中の所管事務調査などを決定し、閉会しました。

## 決算特別委員会

### 平成28年度7会計の決算を認定

各会計の決算（平成28年度分）審査のため、去る9月26日から29日までの4日間、関係職員の説明を求め、決算特別委員会を開催しました。

平成28年度決算の認定については、決算特別委員長から審査結果が報告され、採決の結果、全会計について認定されました。各会計ごとの決算額は別表のとおりです。

会計名	歳入	歳出	差引額	
一般会計	71億9,406万円	70億2,471万円	1億6,935万円	
特別会計	国民健康保険会計	15億3,653万円	15億1,813万円	1,840万円
	簡易水道会計	3億159万円	2億9,984万円	175万円
	と畜場会計	422万円	373万円	49万円
	介護保険会計	10億2,608万円	10億2,344万円	264万円
	後期高齢者医療会計	1億4,279万円	1億4,134万円	145万円
上水道事業（収益）	1億7,574万円	1億5,592万円	1,982万円	
上水道事業（資本）	0	4,856万円	▲4,856万円	

※上水道事業（資本）の▲4,856万円は、当年度損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填。

### 監査委員の意見

地方を取り巻く財政状況は先行きが不透明であり、財源の確保はさらに厳しくなることが見込まれる。

このような状況の中、各種事務事業の抜本的な見直し図り、経費削減・合理化を始めとする「行政改革」の推進に引き続き努めてもらいたい。

税収等の自主財源確保には十分意を注ぎ、収入未済額の解消及び不納欠損処分の防止に積極的に取り組まれ、計画的かつ効率的な行財政運営により、一層の町民福祉の向上増進に寄与されるよう要望する。

### 一般会計

平成28年度の歳入歳出決算では、差引1億6935万円で、実質単年度収支は225万円の赤字決算となりました。前年度と比較して、歳入で6億1978万円、歳出では5億6088万円それぞれ増加しています。

■地方交付税は、29億6117万円で対前年度比5729万円増加しています。

■未納額は、近年の農作物の不作及び経済不況の影響もあり、町税や住宅使用料など合計7682万円で、前年度に比べ395万円減少しています。

借金残高  
77億5800万円  
（前年度比3億4000万円の増）

貯金（財調・減債基金）  
残高  
25億2200万円  
（前年度比5800万円の増）

■不納欠損処分については、処分額も高額であり、前年度より増加している。十分な調査・検討及び処分時期に注意し、不能欠損処分の防止に最大限の努力が必要です。



■引き続き厳しい財政状況の中、財政負担の軽減を図るため、事務事業の合理化・効率化を図り、限られた財源を有効に活用する行政運営に努めています。

## 特別会計

5つの特別会計決算額は、収入総額28億9135万円、支出総額28億3130万円で、差引き6005万円となっています。

## 水道事業会計

営業（収益）収支の差引きは1982万円、当年度純利益は1742万円となっています。

資本的支出は、石綿管更新事業で春田地区の導水管布設替工事等を実施しています。差引差額の不足額4856万

円は、当年度損益勘定留保資金等から適正に補填されています。

## 質疑意見の抜粋

問 国保税が安くなるといふ報道については。  
 答 試算では下がる計算だが、国からの確定係数がかつきりしていないため、現時点ではなんとも言えない。

問 種子島空港の管制業務はどうなっているのか。  
 答 鹿児島の方で直接航空機と交渉している。進入等の灯火も管制官の指示で操作をしています。

問 鹿児島のほうで直接航空機と交渉している。進入等の灯火も管制官の指示で操作をしています。

問 ごみ処理手数料の収入未済額の内容は。  
 答 過年度分の未納があり、毎月3万円以上納入する誓約書を取り、毎月履行されている。

問 町営住宅使用料の滞納についての徴収頻度は。また、時効中断ができるのか。

答 月に2回ほど徴収を実施している。時効中断は、本人の時効の援用がなければ成立しないため、時効中断の必要はない。

問 バイオマス事業の内容について。  
 答 新光糖業の廃熱を利用した実証試験であり、安納芋の試験を行っている。いろんな品目を試しながら効果をみている。

## 主な事業



さとうきび産地活性化実践事業  
 (精脱葉施設) 2,891万円



種子島周辺漁業対策事業  
 (製氷冷蔵施設) 5,082万円



基盤整備促進事業(農道整備大平地区外2件)  
 10,468万円



自然レクリエーション村整備事業  
 3,439万円



道路改良舗装事業(坂井熊野線外3路線)  
 11,363万円



教職員住宅建替事業(増田小校長住宅外1件)  
 5,237万円







種子島こりーな

## 地元団体の貸館事業費用への見解は

町長／現状では妥当な金額だと考える

日高 和典 議員

島内唯一の舞台装置を備え、演出に対する希望が多くなり、技術的な要素を含むことから使用料が高くなっていると思います。入場料の有無などにより免除があったり、加算があったりしますので、現状で

**日高** 種子島こりーなの、地元団体の自主的舞台発表等に対する、特別補助の使用料や貸館事業費用への町長の見解は。

**町長** 中種子中学校、たねっこ合唱隊、野間小金管バンド、町立小・中学校は、全額免除として

います。中央高校定期演奏会、野間幼稚園発表会は、5割減額により使用料を徴収しています。自主的な文化事業は、各銀行など助成事業がありますので推進をしています。

は、妥当な金額と考えています。

**日高** PRをしつかりと行い、種子島全体でフル利用する体制を構築するよう要望します。



▲こりーな利用状況

**熊野温泉保養センターの経営状態について**  
町長／利用時間の見直しなども検討していく

**日高** 熊野温泉保養センターの充実を図り、少しでも経営を改善し多くの町民・島民に利用

していただくべきである。赤字経営の要因と今後の対策について見解は。

している。赤字経営の要因と今後の対策について見解は。

**町長** 平成5年に開業

され、平成20年にはサウナを増設して利用促進を図っています。ご指摘のとおり、1年間で1000万円程度の持ち出しがなされていますが、今後また、多くの町民に利用していただけるよう、利用時間の見直しなども検討していく必要性があると考えています。

**熊野漁港の防波堤計画**  
は  
町長／重要性は認識しつつも、実現は厳しい状況である

**日高** 昨年6月定例会

で、熊野漁港の津波対策として防波堤計画を要

望したが、厳しい答弁だった。その後も地元からの要望があり再質問します。

**町長** 防波堤の整備、

現状として実現は厳しい状況です。しかしながら、地元からの要望は真摯（しんし）に受け止め、国や県に強く要望活動、要請を続けますので、ご理解をいただきます。と思います。

**熊野・新町・塩屋地区の、現状の津波対策として町長の見解は**  
町長／避難道路等の整備を中心に取り組んでいる

**日高** 熊野・新町・塩

屋地区は海拔3メートル前後である。住民が安心して暮らせるために、現状の津波対策として町長の見解は。

**町長** 熊野漁港の水門の構造調査、坂井地区への避難道路となる町道坂井熊野線の道路橋りょう改修事業等取り組んでいます。そして、11月に実施した防災避難訓練を重ねて実施すること、地域の皆さんの防災意識の高揚を図ることだと考えます。

**日高** 地震・津波・大雨は、いつ発生するかわかりません。非常時の迅速・安全の強化を図り、災害時緊急連絡表を作成し、消防団員を中心に、自助の重要性、互助・共助の必要性を認識して、災害から命を守る町づくりを努めていきたい。



迫田 秀三 議員

## この危機的状況に対してどう 取り組むか

町長／「中種子町キビ甘藷推進対策会議」  
を設立し課題解決に向けて取り組む

キビ作の振興に  
ついて

**迫田** 中種子町の農業  
の中において、サトウキ  
ビの位置づけは

農家意向調査の結果を  
踏まえ、町としての取り  
組みは

**町長** 面積的に一番広  
く栽培されている作物  
であり、他の作物との輪  
作体系、和牛生産におい  
ても欠かすことのでき  
ない本町の基幹作物で  
あると認識しています。

**町長** 今後5年間の栽  
培面積は、現状維持が最  
も多く50%以上を占め  
ています。将来を期待さ  
れる30歳代、町内の大規  
模経営志向若手農家グ  
ループのトップス30  
00につきましては期  
待どおり増やしたいが  
最も多く、彼らの組織ぐ  
るみでの増反、増収に向  
けた取り組みに期待す  
るところであり、行政と  
しても支援をしていく  
必要があると考えてい  
ます。

というのが最も多く今  
後、本町農業振興を図る  
上から大きな課題とな  
るのではないかと考え  
ています。

始まった、農地中間管理  
事業を利用して有効活  
用ができるものと思っ  
ます。

担い手育成研修事業の  
広報周知を図りながら  
後継者の育成を図って  
いきたいと思えます。

また、製糖工場につい  
ても工場での雇用、関連  
企業等多数あり、その経  
済効果はサトウキビ生  
産額の4倍になるとい  
われています。これらの  
ことから、本町の農業振  
興はもとより、町の活性  
化にとっても欠かすこ  
とのできない作物であ  
ると認識しています。

栽培を辞める、あるい  
は減らす、この原因とし  
ては、高齢のため以外で  
は、「もうからないから」

これらの調査結果を  
踏まえ、まさに、現在は  
危機的状況と捉え、問題  
解決を図ることを目的  
に、栽培農家代表、行政、  
JA、各工場が一体と  
なつて施策協議を行な  
うため「中種子町キビ甘  
藷推進対策会議」を設立  
することで現在すすめ  
ているところです。



▲キビ収穫作業

また、農業高校の実習  
受け入れであったり、グ  
リーンツーリズムなど  
を通して交流人口を増  
やしながら、新規就農者  
受け入れの門戸を広げ  
ています。ただ、この後  
継者育成という問題は、  
一朝一夕に進むもので  
はありませんが、このよ  
うな取り組みをさらに  
進めながら後継者の育  
成を図るとともに、それ  
によって労働力不足の  
解消につなげていきたく  
と思えます。

**迫田** 先日実施された

栽培を辞める、あるい  
は減らす、この原因とし  
ては、高齢のため以外で  
は、「もうからないから」

**町長** 平成26年度から

業や農業公社での農業

栽培を辞める、あるい  
は減らす、この原因とし  
ては、高齢のため以外で  
は、「もうからないから」

いくつか。

**迫田** 高齢により離農  
したことよって農地  
が余ってくるが、これら  
の農地をどう活用して  
いくのか。

**町長** 国の事業である  
農業次世代人材投資事  
業や農業公社での農業



## キビ対策

# 生分解性マルチの研究は

町長／関連機関で研究が続けられている

戸田 和代 議員

キビ栽培を目標に、積極的に協議しながら進めていきたいと考えているところです。

戸田 関係機関で研究されているのか。

10年ほど前にも試験的に試されましたが、分解されず畑に残る状況が見られたという中で、それぞれの関係機関では研究が続けられています。

中間結果としては、ポ

リマルチと遜色がない結果が出ています。また、フィルムの中の残存程度も、ほとんど分解されていたという報告であり、今年度の最終結果を待つて市場に回るのではという話でした。

ただ、資材の利用は十分な効果が見られる状況ですが、価格的にポリマルチの2倍以上の価格体系になるよう、利用に当たっての課題となると考えます。市場に

出回る時点で、担当課等協議の上、それに対応したことを考えていく必要性があるという認識です。

町長 単収向上、面積拡大を訴えて行く中で、行政としてサポートは

しっかりとしないといけないと考えています。生分解性マルチは、キビに限らずでん粉用カンショ・安納芋にも有効利用できると思います。そういう観点から対応し、サポートできればと考えます。所得の向上に向けた取り組みのポイントという認識です。

町長 サトウキビが非常に危機的な状況にあるということの認識はしっかりと持っています。その原因がどこにあるのかは、高齢化による離農、作付け面積の減少が大きな要因と考えています。さまざまな団体と一緒に単収向上を目指し、もうかるサトウキビ栽培を目標に、積極的に協議しながら進めていきたいと考えているところです。

町長 低単収の原因と思われる気象条件、機械刈りによる株の傷み等、基本的には、低温による萌芽不良が生育不良の大きな要因と考えています。

町長 県の農業開発総合センター熊毛支場で、県糖業振興協会の委託を受け、サトウキビ用新規生分解性マルチ資材の選定、早期高糖性品種に対するマルチ効果の実証試験を継続中と聞いています。この試験において、従来のマルチによる保温性、強度、発芽促進効果、収量の比較を3年間行っており、今年度が実証試験の最終年度です。

町長 単収向上、面積拡大を訴えて行く中で、行政としてサポートはしっかりとしないといけないと考えています。生分解性マルチは、キビに限らずでん粉用カンショ・安納芋にも有効利用できると思います。そういう観点から対応し、サポートできればと考えます。所得の向上に向けた取り組みのポイントという認識です。

町長 単収向上、面積拡大を訴えて行く中で、行政としてサポートはしっかりとしないといけないと考えています。生分解性マルチは、キビに限らずでん粉用カンショ・安納芋にも有効利用できると思います。そういう観点から対応し、サポートできればと考えます。所得の向上に向けた取り組みのポイントという認識です。

戸田 12月15日よりサトウキビの操業が始まり、種子島の一番活気づく忙しい時期に入るが、今期の平均単収は5トン800と、ほ場を見るとかなりの減収が予想される。今までもキビ振興対策に関してはいろいろ議論がされてきたが、主な単収減はどこに原因があると考ええるか。

戸田 10年ほど前に生分解性マルチを被覆した経験があるが、分解できずほ場に残った。キビ作は、1・2月に収穫した株出し、また春植えには春先の低温対策は、絶対にマルチ被覆が必要と考える。生分解性のマルチの研究はなされていなかったのか。



▲秋植えのポリマルチ

町長 単収向上、面積拡大を訴えて行く中で、行政としてサポートはしっかりとしないといけないと考えています。生分解性マルチは、キビに限らずでん粉用カンショ・安納芋にも有効利用できると思います。そういう観点から対応し、サポートできればと考えます。所得の向上に向けた取り組みのポイントという認識です。

町長 単収向上、面積拡大を訴えて行く中で、行政としてサポートはしっかりとしないといけないと考えています。生分解性マルチは、キビに限らずでん粉用カンショ・安納芋にも有効利用できると思います。そういう観点から対応し、サポートできればと考えます。所得の向上に向けた取り組みのポイントという認識です。





永瀆 一則 議員

耕作放棄地

町内耕作放棄地はどれ位あるのか

町長／遊休農地20.4ha、荒廃農地120haあります



▲荒廃した農地

永瀆 耕作放棄地の発生防止または、解消のためにどのような対策を講じているのか。

町長 農地中間管理機構・農地利用集積円滑化団体などと連携し、意欲のある規模拡大志向の農業者、農地所有適格法人などへのあっせん活動を積極的に推進し、有効活用を図っているところでございます。

空き缶散乱防止条例について

永瀆 条例でうたわ

町長 農地中間管理機構・農地利用集積円滑化団体などと連携し、意欲のある規模拡大志向の農業者、農地所有適格法人などへのあっせん活動を積極的に推進し、有効活用を図っているところでございます。

町長 空き缶以外の弁当がら等いるんなゴミが投棄され、景観的にも衛生的にも非常に良くない状況となっております。ことで過去に撤去した経緯があったことから、近年は持ち帰るようにゴミ袋の持参を呼び掛けています。行政として業者への適正な指導ができなかったことは、大いに反省すべきであると認識しております。

永瀆 理由はどうか。条例にある以上設置の必要性大である。自販機を設置する場合、福祉環境課への届け出が必要

永瀆 全国で、28年度の小学校でのいじめ件数が過去最多となったが、中種子町ではそのような報告はなかったか。

町長 平成29年10月に、防災無線にて呼びかけたところですが、ご指摘のようにしっ

町長 平成29年10月に、防災無線にて呼びかけたところですが、ご指摘のようにしっ

いじめ問題について

永瀆 事前の対策として、学校として教育委員会はどのような取り組みをしているのか。

教育長 年3回のアンケート調査、SNSチェックシートによる児童・生徒へのアセスメント(状況把握)の充実と、相手を思いやる豊かな心や規範意識の育成を目指して、道徳教育の充実に努めています。

教育長 28年度は、小学校で8件、29年度は、10月末現在で4件の報告がされています。中学校では、いじめの報告はありません。内容としては、悪口や仲間はずれなどで、学校による指導でほぼ解消しているが、再発の可能性も十分にありますが、継続的な経過観察や定期的な指導を行うよう指導しています。

町長 大事に至る前の発見が望まれます。子供たちが、健全な学校生活を送れるよう要望します。





# 結婚・出産・子育ての基本目標についての考えは

町長／最重要な課題と認識している

山元 みさ子 議員

**町長** 子育てしやすい  
**山元** 子育て支援について、どう取り組むか具体的な施策を示せ。

**町長** 町単独の出産祝い金制度で子育て世代の軽減を図り、県、国の動向をうかがいながら進めていきたいと考えています。

**山元** 地方創生の補助金を活用して進めている事業は。その経過は。

**町長** 次世代を担う子どもは社会の「宝」であり、若い世代が安心して妊娠・出産・子育てに希望の持てるまちづくりを目指したい。

**山元** 結婚・出産・子育てなどの地方創生の総合戦略案について、町長はどのように考えているか。

**山元** 南種子町は、28・29年と3年かけて

**町長** 子育て支援という観点からも大変南種子町民にとっては喜ばしいことではないかと思えます。

**山元** 南種子町では、平成29年4月から小・中学生の学校給食費が無料となり、町が全額負担することになったが、このことを町長はどう思うか。

**町長** 子育て支援という観点からも大変南種子町民にとっては喜ばしいことではないかと思えます。

**山元** 南種子町では、平成29年4月から小・中学生の学校給食費が無料となり、町が全額負担することになったが、このことを町長はどう思うか。

**町長** 子育て支援という観点からも大変南種子町民にとっては喜ばしいことではないかと思えます。

## 給食費無償化について



▲学校給食

環境の整備の重要性は、必要不可欠な問題と認識しています。子育て支援対策は、乳幼児医療の助成事業や、ひとり親家庭の医療費助成事業、児童手当制度を活用し、少しでも多くの支援が出来るように進めていきたい。

**町長** 行政だけでなく、各種団体等の協力が

**山元** 返礼品の提案として、郷土の出身者に対して、空き家対策の一環として、空き家の管理、家の見回り点検、敷地内の除草、庭木の剪定、墓の掃除や墓参りを加えてはどうか。

**町長** 現在、インターネットポータルサイトで4社と提携を行っている。返礼品は、納税額2万円未満の対応品が5品、2万円以上が3品、参加業者27業者1グループで、徐々に充実しています。

**山元** 返礼品の提案として、郷土の出身者に対して、空き家対策の一環として、空き家の管理、家の見回り点検、敷地内の除草、庭木の剪定、墓の掃除や墓参りを加えてはどうか。

**町長** 現在、インターネットポータルサイトで4社と提携を行っている。返礼品は、納税額2万円未満の対応品が5品、2万円以上が3品、参加業者27業者1グループで、徐々に充実しています。

**山元** 昨年、返礼品の内容の検討を提案したが、その後の経過は。

**町長** 行政だけでなく、各種団体等の協力が

**山元** 返礼品の提案として、郷土の出身者に対して、空き家対策の一環として、空き家の管理、家の見回り点検、敷地内の除草、庭木の剪定、墓の掃除や墓参りを加えてはどうか。

**町長** 現在、インターネットポータルサイトで4社と提携を行っている。返礼品は、納税額2万円未満の対応品が5品、2万円以上が3品、参加業者27業者1グループで、徐々に充実しています。

**山元** 返礼品の提案として、郷土の出身者に対して、空き家対策の一環として、空き家の管理、家の見回り点検、敷地内の除草、庭木の剪定、墓の掃除や墓参りを加えてはどうか。

**町長** 現在、インターネットポータルサイトで4社と提携を行っている。返礼品は、納税額2万円未満の対応品が5品、2万円以上が3品、参加業者27業者1グループで、徐々に充実しています。

**山元** 昨年、返礼品の内容の検討を提案したが、その後の経過は。



濱脇 重樹 議員

## 取付道路整備の考えは

町長／状況に応じて補修で対応していく

長浜海岸対策

**濱脇** 長浜海岸への取付道路の整備を進める考えはないか。

**町長** 町道では平鍋地区と大牟礼地区の各路線がありますが、現在拡幅等の計画はありません。舗装の劣化等については、状況に応じて補修などの整備で対応していく考えています。

**濱脇** 道路の整備について苦情の声が聞かれるが、町長はどう思うか。

**町長** 景観を有した長浜海岸へのアクセス道路、駐車場など環境に影響を及ぼさない範囲内の整備は、町民の声を大事にしていきたいと考えています。

**濱脇** 以前の質問で町長は、「地元の同意を前提にできるところから整備を進めていければ」と思っているとの答弁だったが、地元との話し合いや検討はあった

のか。

**町長** 長浜海岸への道路整備、駐車場等の整備についての計画は現在ありません。計画を立てるための地域との交渉や検討も行われていません。

**濱脇** 長浜海岸は町の重要な景勝地であると思うが、海岸清掃・漂流物対策を進めるべきではないか。

**町長** 海岸漂流物の対策を重点的に推進する区域の指定、地域の特性を踏まえた回収処理方法、そして役割分担を定め、漂着物対策を推進し、総合的な海岸環境の保全を図っています。

長浜海岸は景勝地であることから、今後も海岸漂着物対策事業及び海岸清掃ボランティア活動などに取り組んでいきたいと考えています。



▲長浜海岸

と考えています。

### 集落合併について

**濱脇** 集落は単に居住地ではなく、何かあれば協力して集落の運営をする機能があるが、その存続が難しくなりつつある。町長は集落合併についてどう捉えているのか。

**町長** 本町も、集落人口の50%以上が65歳以上という、いわゆる限界集落が15集落、55歳以上が占める割合が50%以上の準限界集落が50集落にも及んでいます。生活面においても課題が生じてきていると認識しています。

**集落合併は、組織が果たす役割を維持・継続していくための方策であり、集落機能が持続し続けるとともに、居住エリアに効率的な行政サービスを提供できる環境をつくるものではないかと思っております。**

**濱脇** 長浜海岸に、景観として何か欲しいという認識はありますか。真摯に受けとめ、国や県に要請を続けていきたい

**濱脇** 人口の減少状況を見ると、将来的に必ずやって来るのが集落合併だと思いが、どう進めていくべきかと考えているか。

**町長** 集落の実情はさまざまあり、主体性の発揮が何より重要と考えています。集落の現状や問題を共有し、幅広い集落住民の意見を聞きながら、集落の可能性を共有することが大切だと思っております。住民が自主的・主体的に取り組むことが重要であると考えています。

集落合併は各集落の歴史的なつながりがあり、行政が強制的に行うものではなく、集落住民が主体となることで、将来像を描く際に、合併も検討するのであれば、行政として相談並びに支援を行っていききたいと考えています。

**濱脇** 慎重かつ冷静に、集落の声を反映しながら進めてもらいたい。





## 太陽光発電事業

# 20年間続く太陽光発電事業の 寄附金で地域振興を図れ

### 町長／幅広く活用し地域振興に役立てる

池山 朝生 議員

産からも町有地借地契約時、寄附金は「農業振興対策として活用してほしい」旨の申し出がなされました。

**副町長** 中種子町の農業振興対策に協力を要請した経緯から、南国殖産からも町有地借地契

**町長** 寄附金総額は831万余り、総務費の地域開発費へ充当処理し、地域の振興に活用させていただきます。

併せて寄附金も増額されているが、これまで受けた寄附金の総額は。寄附金の主なる趣旨及び使用目的は。

**池山** 熊野干拓跡地における「南国殖産・おひ

さま発電事業」に関連した事業計画は、平成26年から20年間継続され、その間毎年度事業から発電量1キロワットにつ

き2円寄附金を受け、年間200万円の寄附がなされ、更には、平成28年には発電量も増加し、

併せて寄附金も増額されているが、これまで受けた寄附金の総額は。寄附金の主なる趣旨及び使用目的は。



▲九州おひさま発電所

ニガダケの販売も開始しました。他に、今後は新規作物の導入と試験栽培も積極的に実施し普及する考えです。

毎年ナガラメの稚貝放流をやっていますが成果が上がっていません。議員各位も具体策を町に提案していただきたい。

**池山** 財源の有効活用策としてプロジェクト

チームを立ち上げ、本町振興の具体的方策・対策を講じるべきと考え

**町長** 庁舎内の課の再編も含め検討しているところ。

**池山** ふるさと納税の

これまでの収支と今後の取り組みは。

**企画課長** 平成20年度

から制度が始まり、平成28年度までの寄附金総額が1億7900万円、返礼品や関係事業、事務

費の経費が89000万円、差引収支差額が9000万円です。

**町長** 返礼品について

は、国からの指摘もあり高額返礼ができない状況にあります。今後は町として新たな特産品を作り出し一品でも多くアイテムを増やしていくように進めたい。

**池山** 返礼品による産

業化が成り立ち、地元が潤うような経済構築を図れ。

**本町出身者組織を活用して「中種子町まちづくり」を進めるべき**

**町長** 映像を活用した視覚による町の現状、情報発信・PRを検討

**池山** 本町出身者組織

はいくつあるか、その人数は。

**町長** 関東・中部・近畿・福岡・宮崎・鹿児島

3名と把握しています。

**池山** 毎年、町当局、議

員代表、農協代表がそれぞれ出身者組織に向き交流を深めているが、今後、この組織と「中種子町のまちづくり」をも進めていく上で、本町としてどのようなアピールをしていくか。

**町長** 従来のゴルフ交

流だけでなく形を変えた交流会にしたい。町のアピールについても、校区の風景・校歌の収録など町の現状などをDVD化するなどして配布し、地元との交流に役立て島外出身者に対して積極的に地元をアピールします。

**池山** 2年に1回は

「ふるさと交流サミット」を企画し、出身者を本町に招待して、将来のまちづくりを語ることも大事ではないかと思う。





北之園 千春 教育長

教育長 給食費の無償化は、子育て中の方々には大変感謝されている

子町が出来て中種子町が出来ないはずはないと思う。町民のための政策をどんどんやってい

町長 新制度への移行後の減免対策は、市町村の判断で定められるようになっていきます。29年

呼気からアルコールが検知され2年間の免許取り消しと罰金の制裁

徳永 悪質なものには就業規則に沿って強く助言するよう求めます。

給食費無償化

小学生、中学生の給食費の無償化について

町長／県内の動向を参考にしながら検討していく

検討していきます。

補助金の増額か、県内の動向を参考にしながら

財源として過疎債を立ち上げたそうです。南種

免対策はどうなるか。

時頃、県の社協に出張のため自宅を出て、走行中

町長として「厳しい処分をしたほうがいいのではないですか」としか言えません。

町長 現在、国の進める子育て支援施策等をみながら、政策の優先度も考慮し、財源や町民の意見等幅広く調査研究し、給食費の無償化か、

緊急度、必要性の高いものから順次整備して取り組んでいるところですよ。

町長 現時点で上がるのか下がるとかの答えは控えさせていただきます。来年1月以降でなければ詳細は何とも言えません。

要望する。

町長 社協の理事会で処分が決定しています。町長として「厳しい処分をしたほうがいいのではないかと

も、熊毛地域の行政の先頭に立って前進していきます。中種子町でも追いつき、追い抜いていく政策を進めるべきではないか。

教育委員会として、光ブロードバンドの導入による機器やソフトの充実、普通教室も含めたクーラーの設置、校舎・体育館の改修、教職員住宅の建て替え等、さまざまな案件を抱えており、

はあつたのか。

町長 6月で町長は、財源不足が生じた場合法定外繰入もやむを得ないと答弁している。町民の負担増とならないような国保運営に努力していただくよう強く要望する。

町長 2ヶ月の休職としてい



徳永 紹道 議員

徳永 南種子町では、平成29年4月より小学生、中学生の給食費が無償化され、子育て中のお父さん・お母さんに大変喜ばれています。子どもたちの医療費の件でも、熊毛地域の行政の先頭に立って前進していきます。中種子町でも追いつき、追い抜いていく政策を進めるべきではないか。

と考えています。子育て世代が住みやすい町づくりという観点からも、「中種子町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に沿った取り組みになると考えます。

ただくよう要望していただく。

度分の所得が確定しなければどの程度の減免対策となるのか予測できません。新体制について明確になり次第報告します。

を受けている。半年もたない内に、平成29年10月11日午前8時頃、社協の前の道路で軽トラックを運転中に無免許で捕まり、免許取り消しが3年となり罰金も受けております。社協の理事会は、1回目の処分を給料10%カット3ヶ月を下し、2回目の処分は2ヶ月の休職としてい

来々4月からの国民健康保険税はどうなるか

徳永 国保税は上がるのか。6月議会でも質問したが、あと4ヶ月たてば新年度。県からの指示

徳永 6月で町長は、財源不足が生じた場合法定外繰入もやむを得ないと答弁している。町民の負担増とならないような国保運営に努力していただくよう強く要望する。

町長 2ヶ月の休職としてい

# 平成29年度 補正予算

## 総額 66億3,789万円

### 一般会計補正予算 (第5号)

衆議院の解散に伴い、10月22日に執行された衆議院議員総選挙及び最高裁判所国民審査に係る選挙経費を緊急に計上するものです。

### 一般会計補正予算 (第6号)

人事院勧告に基づく人件費の計上と各補助金等の決定(内示)及び事業の追加等による調整と、9月補正予算以降必要となった経費の計上を行うものです。

### 歳入

「分担金及び負担金」は、保育所負担金の所得確定による利用料の調整。

「ごみ処理手数料」は、ごみ袋取扱量の見込み

から減額。

「国・県支出金」は、決定・内示による調整。

「寄附金」は、ふるさと

と納税見込額の増額。

「諸収入」は、種子島

広域事務組合及び中南

衛生管理組合の前年度

精算返納金を計上。

「繰入金」は、財源調

整のため財政調整基金

繰入金の減額です。

### 歳出

「総務費」は、地域お

こし協力隊員の採用が

なかったための減額及

びホームページリニュー

ール業務委託の入札

執行残による減額。

「民生費」は、認定子

ども園の処遇改善加算

認定による扶助費の増

介護保険特別会計への

繰出金の増額及び保育

所非常勤保育士の賃金

の減額。

「衛生費」は、公立種

子島病院組合負担金の増額。

「農林水産業費」は、

輸送コスト支援事業の

交付決定による増額、

サトウキビ次年度新植

推進助成事業の増額及

び多面的機能支払交付

金事業の減額。

「商工費」は、ふるさと

と納税返礼品経費の増

額。

「土木費」は、空港の

嘱託職員賃金の増額及

び公営住宅修繕料の増

額。

「教育費」は、パソコ

ン室(増田・油久小)

の空調設備修繕工事の

増額、種子島こりーな

映像設備工事完了に伴

う執行残額の減額です。

各会計毎の補正額と

予算の総額は別表のとおりです。

### 平成29年度会計別予算額

別表

会計名 (補正号数)	補正額	補正後の予算額
一般会計 (第5号)	633万円	66億3,789万円
一般会計 (第6号)	5,333万円	66億9,122万円
特別会計		
国民健康保険会計 (第3号)	847万円	15億5,089万円
簡易水道事業会計 (第3号)	29万円	2億2,321万円
介護保険事業会計 (第3号)	1,854万円	11億1,438万円
後期高齢者医療会計 (第3号)	56万円	1億5,194万円
水道事業会計(資本的支出) (第3号)	0万円	1億7,726万円

# 条例

## ◆中種子町個人情報保護条例の一部改訂

行政機関個人情報保護法等改正法の施行に伴い「個人情報」の定義を明確化するため、新たに「個人識別符号」及び「要配慮個人情報」を追加するものです。

## ◆中種子町情報公開条例の一部改正

行政機関個人情報保護法等改正法の施行に伴い、中種子町個人情報保護条例を改正するにあたり、関連する箇所について改正するものです。

## ◆職員の給与に関する条例の一部改正

人事院勧告に基づき、職員の勤め手当の

0.1月分の増と、平成29年4月にさかのぼり、給料表を0.15月%引き上げ改定するものです。なお、平成30年度から勤め手当を6月・12月にそれぞれ0.05月分増とするものです。

## その他議案

### ◆字の区域の変更

政府が、平成21年に決定した「海洋管理のための離島の保全・管理のあり方に関する基本方針」により、本町の「黒瀬」が平成28年度末に国有財産台帳に登録されたことから、これにあわせた不動産登記を進めるため、字等までの詳細な所在を確定するものです。

### ◆訴えの提起について

本町と、ヒラメ養殖施設を目的として土地賃貸借契約を締結していた和泉農工水産につきましては、平成7年12月に閉鎖し平成10年に土地賃貸借契約期間満了となっております。会社は破産し清算法人となり、水槽、貯水槽、電気設備の動産が残されています。破産管財人から、借地上の動産は放棄するとの通知を受けましたが、所有権は清算法人和泉農工水産であるため、本町での処分もできない状態です。

このため、本町は相手方に対し、建物収去土地明渡し等の訴えを提起するものです。

### ◆サトウキビ操業を視察

12月15日定例会終了後、全議員で新光糖業(株)への視察を行いました。今期の島内出荷予定数量は、12万4千トン(うち本町分7万3百トン)で前年対比78%に留まる見込みです。減反、不作が続く中、新光糖業は独自の農家支援事業を実施しております。操業は、4月10日までの予定です。



▲新光糖業操業視察

### ◆秋の園遊会について

本町議会の鎌田勇二郎議長が、去る11月9日、東京・赤坂御苑で開催された、天皇・皇后両陛下主催の『秋の園遊会』へ招待され、参観しました。

鎌田議長は、中央官庁が推薦された功労者のおひとりとして鹿児島県からは、県知事、鎌田議長を含め5名の招待でした。



▲鎌田勇二郎議長「赤坂御苑」にて



◆熊毛地区消防組合議  
会29年 第2回 定例会  
(10月31日)平成28年度の決算に  
ついては、歳入が9億  
3820万円、歳出が  
9億2656万円とな  
り、採決の結果、原案ど  
おり認定されました。◆種子島産婦人科医院  
組合議会29年 第2回 定例会  
(10月31日)平成28年度の決算に  
ついては、決算報告書  
及び財務諸表等は法令  
に準拠して作成され、  
事業年度における経営  
成績は適正に表示され  
ているが、開院当初の  
施設基準届け漏れを理  
由に不認定としまし  
た。◆種子島地区広域事務  
組合議会29年 第2回 定例会  
(10月31日)平成28年度の決算に  
ついては、歳入が7億  
2368万円、歳出が  
6億9709万円とな  
り、採決の結果、原案ど  
おり認定されました。議会議員（政治家）が町内の人に、お金や物を  
贈ることは、法律で禁止されています。

有権者が寄付を求めることも禁止されています。  
これに違反すると処罰されます。

※ここでいう「政治家」とは、現に公職である人に加え、候補者や候補者になろうと  
している人も含まれます。

## みんなで徹底しよう「三ない運動」

公職選挙法では、お金のかからないきれいな選挙の実現をするために、選挙に関係  
あるなしにかかわらず、政治家（候補者等や政治団体）が選挙区内で寄付行為をする  
ことを原則禁止しています。

次のような行為は違反になります。

- 落成式、開店祝いや葬式の花輪、供花。
- 地域の行事やスポーツ大会への寄付や差入れ。
- お祭りへの寄付や差入れ。
- 本人が出席しない場合の結婚祝いや香典。
- お中元やお歳暮、年賀。
- 出産、入学、卒業、就職など、お祝いの金品の贈与。
- 病気見舞い。
- 町内会の集会や旅行など催物への、寸志や飲食物の差入れ。



贈らない・求めない・受け取らない

中種子町議会では、平成23年12月に「政治倫理の遵守に関する決議」を行って  
います。本決議をふまえ、自らを厳しく律し、一層公正かつ高潔な職務遂行に努める  
所存でございます。町民の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

# 議会傍聴においでください。

平成30年3月議会は6日に招集される予定です。

町民の皆様には町議会の活動や町政の進め方などをよく知っていただくために、町議会では、できるだけ多くの方が傍聴されることを望んでいます。

町議会の本会議は、いつでも、だれでも傍聴できます。

議会事務局で傍聴券を交付します。議長や係員の指示に従い、静かに傍聴しましょう。開会日前には防災無線でお知らせします。

## 議会の動き



12月	1月	2月
1日 種子島糖業振興会臨時総会	3日 町成人式	2日 総務文教常任委員会所管事務調査
2日 福岡中種子つまべに会総会	6日 消防出初式	4日 種子島地区武道大会
6日 12月定例会（～15日まで）	10日 熊野漁業振興会新年会	6日 全国離島振興市町村議会議長会総会
13日 さとうきび収穫事業進捗式	12日 商工会賀詞交歓会	8日 全国町村議会議長会都道府県会長会議
15日 新光糖業操業視察	3日 熊毛地区植樹祭	9日 県市町村振興協会理事会
27日 県医療審議会	6日 熊毛地区植樹祭	13日 熊毛地区消防・種子島地区広域事務・種子島産婦人科医院組合議会定例会
	17日 熊毛地区植樹祭	16日 県下一周駅伝大会激励会
	18日 種子屋久振興協議会中央要請活動	20日 種子島屋久島振興協議会通常総会
	20日 地区対抗女子駅伝・県下一周駅伝大会合同結団式	20日 県町村議会議長会定期総会
	30日 県町村議会議長会理事会 議員研修会	27日 県離島振興議長会定期総会
		28日 中南衛生・公立種子島病院組合議会定例会
		議会議事運営委員会

## 編集後記

年も新しくなり、心機一新の引き締まる思いです。昨年は、カライモで前年比減収、29年作のオーギも期待できるような状況ではありません。

この何年も続く不作から脱出すべく、行政を初め関係機関のさらなる協力もいただきながら意欲の出るやりがいのある農業を目指し、活気ある中種子町にしたいものです。

町民の皆さんにおかれましては、体をご慈愛いただきお仕事に精を出して下さい。広報編集委員会では、皆さんから興味を持っていただけるような議会だよりを目指しています。

今後ともご愛読をよろしく願います。

永濱 一則

広報編集委員会

委員長 蓮子 信二

副委員長 永濱 一則

委員 戸田 和代

委員 下田 敬三

委員 迫田 秀三

委員 山元みさ子

